

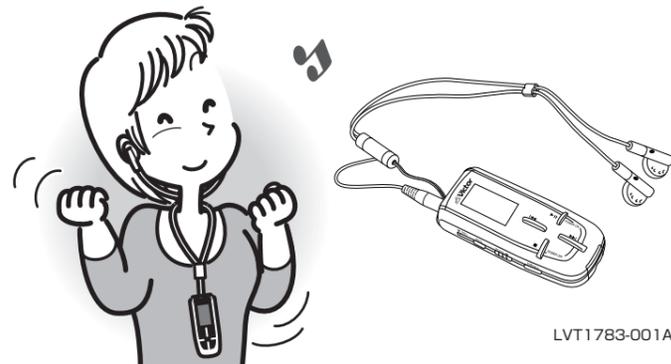
知っておいてほしいこと

～「大切なお知らせ」と「ヒント」～

デジタルオーディオプレーヤーを
お使いになる前に必ずお読みください

本紙はお客様からの問い合わせの多い項目について、お知らせやヒントを記載しております。ご使用前、またご使用の際にお困りの事があった時にご覧ください。

XA-S-108-A/-P/-R/-S/-W
XA-S-208-A/-P/-R/-S/-W



LVT1783-001A

ヒント 上手にダイレクトレコーディングをするには

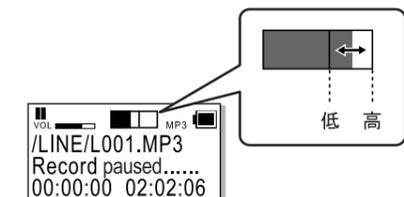
録音されない・曲が途中で複数に切られる・録音した音が小さい・歪んでいるなどの不具合が発生することがあります。以下をよく確認してみてください。

①電池残量に気をつけましょう。

ダイレクトレコーディングは電池が早く消耗します。(目安としてCD 4～5枚程度) なるべく充電電池を完全に充電した状態で使用するか、別売りのACアダプター「AA-R511」のご使用をおすすめします。(→取扱説明書 43 ページ)

②録音レベルインジケータをチェックしましょう。

外部機器のヘッドホン端子からダイレクトレコーディングする場合は、必ず外部機器側の音量を調節し、録音レベルインジケータの表示が正しいレベルになっていることを確認してください。(→取扱説明書 40 ページ)



大きい音が入力されたとき、レベル低とレベル高の間にレベル表示が入るよう、外部機器の音量を調節してください。

MP3 /LINE/L001.MP3 Record paused..... 00:00:00 02:02:06

お知らせ まず充電

本機を使用する前に、必ず充電してください。(→取扱説明書 21 ページ)
・デスクトップパソコンに接続して充電する場合は、電源オン(スタンバイ以外の状態)で充電してください。
・ノートパソコンに接続して充電する場合は、パソコンにACアダプターを接続して、電源オン状態で充電してください。
ご注意: パソコンの設定により、本機の充電ができなくなる場合があります。詳しくはお使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

ヒント 不具合が発生したらリセットを

本機で発生した問題のほとんどは、本機をリセットすることで解決できます。

<リセット方法>
先の細いもので本機背面のリセットスイッチを押して電源を切り、再び電源を入れてください。
保存されている音楽ファイルや設定内容は消えません。

それでも解決しない場合、以下を試してみてください。
●本機をパソコンに接続して、ファームウェアのバージョンアップをする。(→取扱説明書 82 ページ)
●本機をパソコンに接続して、フォーマットをする。(→取扱説明書 84 ページ)
※ Windows Vista をご使用の場合は、[クイックフォーマット]を選んでフォーマットしてください。



お知らせ パソコン接続時は電源を切る

電源が入った状態で接続すると電源が入らなくなる等の不具合が発生します。

お知らせ 取扱い可能なファイル数とフォルダ数について

本機で扱うことができるファイル、フォルダは以下のとおりです。
・ファイル数: 550 ファイル (♪)
・フォルダ数: 50 個 (■)

※ これを超える場合については動作保証できません。(再生できません) (→取扱説明書 50 ページ)

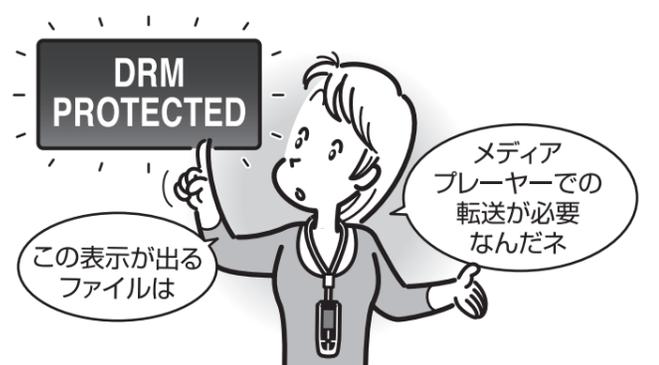
●フォルダを多く作らないようにするためには (→詳細説明: クイックガイド 17、25 ページ **注意** 欄)



※ フォルダ数が50個を超えたら、フォルダを適宜パソコンへ移動するか、パソコンを使用して削除してください。

ヒント 「DRM PROTECTED」と表示されたら

エクスプローラで転送された WMA-DRM (*1) ファイルを再生しようとするると以下の画面が表示され、次の曲にスキップします。(再生できません)



*1 WMA-DRM: Windows Media Audio Digital Rights Management の略。Microsoft 社が開発した音楽ファイルで著作権保護がされたもの。ダウンロード購入したファイルなど。

このファイルが連続しているとスキップが連続するため、その間は何も表示されません。この画面が表示されるファイルは、エクスプローラで転送せずに、Windows Media Player の転送(同期)モードで転送してください。一般的に「音楽配信サービス」による音楽ファイルは著作権保護されています。ご利用前に本機がその音楽配信サービスに対応しているのか、音楽再生フォーマット等を十分ご確認ください。(→取扱説明書 93 ページ)

お知らせ 録音中はパソコンにつながらない

録音中(ダイレクトレコーディング中、ボイスレコーディング中)は、パソコンと接続しないでください。電源が入らない等の不具合が発生し、フォーマットが必要となる場合があります。

ヒント 再生順序が変わってしまったら?

本機に転送した音楽ファイルにトラック番号がついていないと、本機上で曲順がアルファベット順に入れ替わってしまいます。パソコンを使って音楽ファイル名を変更すると再生順序を修正できます。(→取扱説明書 34 ページ)

Windows Media Player 9で転送すると入れ替わりが発生しやすくなります。(→取扱説明書 36 ページ)

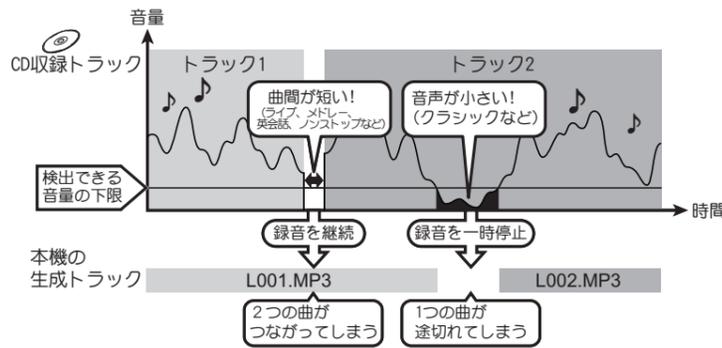
ヒント その他のことでお困りのときは

取扱説明書にも多くのヒントを記載しています。必要に応じご参照ください。(→取扱説明書 88 ページ～91 ページ)

③オートトラック機能を上手に使いましょう。

■A.TRK (オートトラック) 機能とは?
ダイレクトレコーディングをするときに各曲にトラック番号を振っていく機能です。工場出荷時の初期設定は ON になっています。

■A.TRK (オートトラック) の注意事項
3秒以上の無音部分を曲間と判断して区切るため、無音部が短い(ない)場合や、拍手や歓声など曲間に雑音が多い場合は区切られないことがあります。また、音量が小さい部分や無音部分があると、曲中でもその部分で区切られてしまうことがあります。(故障ではありません)



オートトラック機能を正しく動作させるために、外部機器の出力レベルを適正に設定してください。(→取扱説明書 38 ページ) それでも曲が意図しないところでつながったり途切れたりする場合には、オートトラックを OFF にして1曲ずつ録音してください。(→取扱説明書 75 ページ)

